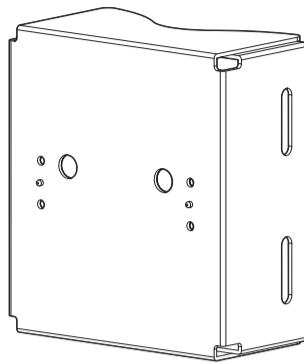


## 取扱説明書

工事説明付き

### ポール取付金具

品番 WV-QPL501



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたこと、および現地調達の部品など本機以外の要因により事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

i-PRO製品の「お問い合わせ」については、以下の弊社サポートウェブサイトを参照してください。

[https://i-pro.com/jp/ja/support\\_portal](https://i-pro.com/jp/ja/support_portal)

※「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。



取扱説明書に記載されている「<管理番号：Cxxxx>」は、以下の弊社技術情報ウェブサイト内で該当する情報を検索する際に使用する番号です。

[https://i-pro.com/jp/ja/support\\_portal/technical\\_information](https://i-pro.com/jp/ja/support_portal/technical_information)



## i-PRO株式会社

<https://www.i-pro.com/>

© i-PRO Co., Ltd. 2022

\*PGQX2675ZA\*



Cs1022-0  
Printed in China

### 注意：

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

### 注記：

- 本金具は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。
- 一般の人が容易に触れることができる場所への設置はしないでください。
- 設置に必要なねじやそのほかの部材などの情報については本書の該当部分を参照してください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

### 警告

- **ぶら下がらない、足場代わりにしない**  
(けがや事故の原因となります。)
- **専用の無線通信ユニット以外は取り付けない**  
(落下によるけがや事故の原因となります。)
- **風が強い場所に設置しない**  
(風速60 m/s以上の風が強い場所に設置すると、落下などでけがや事故の原因となります。)

- **工事は販売店に依頼する**  
(工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。)  
⇒必ず販売店に依頼してください。

- **専用の取付金具を使用する**  
(落下によるけがや事故の原因となります。)  
⇒設置の際は、専用取付金具を使用してください。

### 注意

- **金属のエッジで手をこすらない**  
(強くこするとけがの原因となります。)

本金具をご使用の際は、取り付ける無線通信ユニットの取扱説明書に記載された「安全上のご注意」とあわせてお読みください。

## 商品概要

本金具は、無線通信ユニットを直径80 mmから160 mmの垂直に立てた丸型ポールに取り付けるときに使用します。



取り付け可能な弊社商品の最新情報  
<管理番号：C0501>

## 仕様

使用温度範囲	-50℃～+60℃
寸法	幅：140 mm／高さ：155 mm／奥行き：70 mm (突起部分を含まず)
質量	約1 kg
仕上げ	材質：SUS板金 塗装：i-PROホワイト

## 設置上のお願

■ 設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。  
本金具の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、カメラ、PCなど接続する機器の電源を切ってください。

■ 傷害防止のため、この金具は、設置の説明に従ってポールにしっかりと取り付ける必要があります。

■ 取り付け可能なポールについて

- 本金具は、設置場所の振動・風などの影響を考慮し、必要な強度を有するポールに取り付けてください。

取り付け可能なポール：丸形状ポール(φ80 mm～φ160 mm)

- 強度不足や経年変化のある木材や樹脂ポール等には取付けないでください。
- 本金具を設置後は1年に1回をめやすに、以下の内容についてご確認ください。異常が発見された場合は販売店または施工業者にご連絡ください。

- ・ 取り付け状態が傾いたり、ゆがんだり、ずれたりしていないこと。
- ・ 本金具およびポールバンド(現地調達)の破損や、著しい錆びなどが発生していないこと。

■ 取り付け方法について

- 本金具は丸いポールへの取り付け専用金具です。
- 本金具はポールへ2本のポールバンドをラチェットで締め付けて固定します。ラチェットの締め付け方法についてはご使用のポールバンド(締付金具付)の技術情報

をご確認ください。

- 固定用バンドはポールに対して垂直に取り付けてください。固定用バンドを傾けて取り付けると、緩みが発生し落下の原因となります。

- 設置時に固定用バンドの強度に影響がある部分には傷が入らないようご注意ください。

- 滑りやすい塗装やコーティングされたポールに取り付ける場合は、回転ずれに注意して取り付けて下さい。

- 取付完了後、固定用バンドの緩み・ガタつき・回転ずれなどが無いことを確認してください。異常がある場合は増し締めを行ってください。

■ 設置前にご確認ください

- 変形した取付金具・損傷した部品を使って本金具を設置すると、落下の危険性があります。設置開始前に本金具およびポールバンドの外観を必ずご確認ください。

■ 取付ねじの締め付けについて

- 無線通信ユニットを本金具に固定するねじ(無線通信ユニット付属品)は、しっかりと締め付けてください。

- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、ガタつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

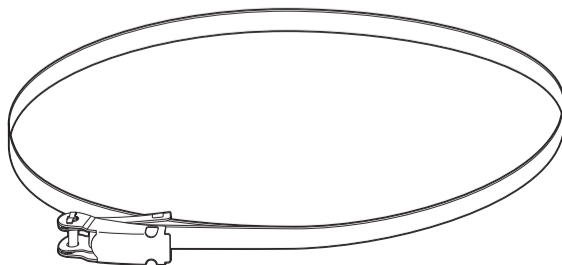
■ 本金具を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

## 付属品をご確認ください

取扱説明書(本書).....1冊 固定ねじ(M4×10 mm).....5本  
(1本は予備)

## 付属品以外に必要なもの

ポールバンド(締付金具付)(POB-6<sup>※1</sup>).....2本 ※1 未来工業製  
保護手袋または作業手袋.....1組



## 設置する

### Step1

#### 無線通信ユニットにネットワークカメラを取り付ける

無線通信ユニットへネットワークカメラを取り付ける手順については、無線通信ユニットのWebガイドをご参照ください。本書では屋外PTZタイプカメラを取り付けた場合を例として説明します。



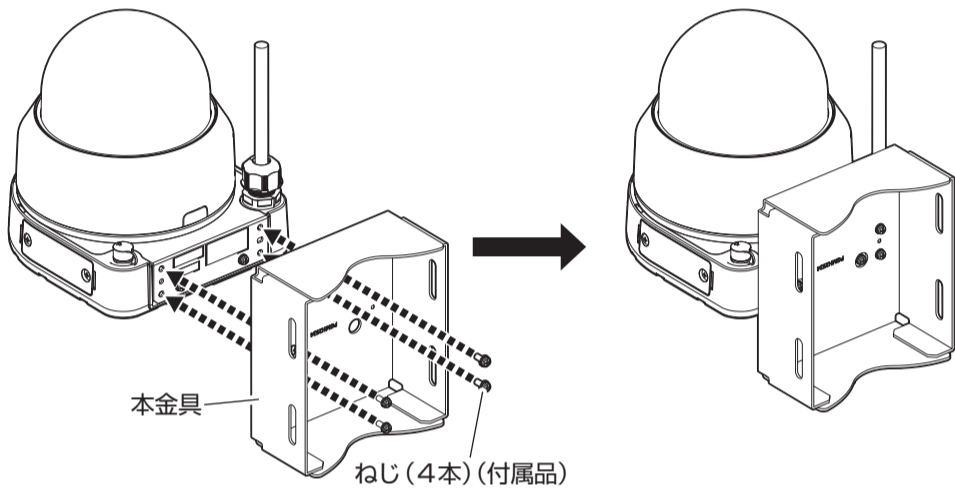
弊社サポートウェブサイト  
WV-PW510 (無線通信ユニット)  
Webガイド

WV-B65301-Z1  
(屋外PTZ x10モデル)

WV-PW510  
(無線通信ユニット)

### Step2

#### 無線通信ユニットに本金具を取り付ける



本金具

ねじ (4本) (付属品)



0.78 N・m {8 kgf・cm}

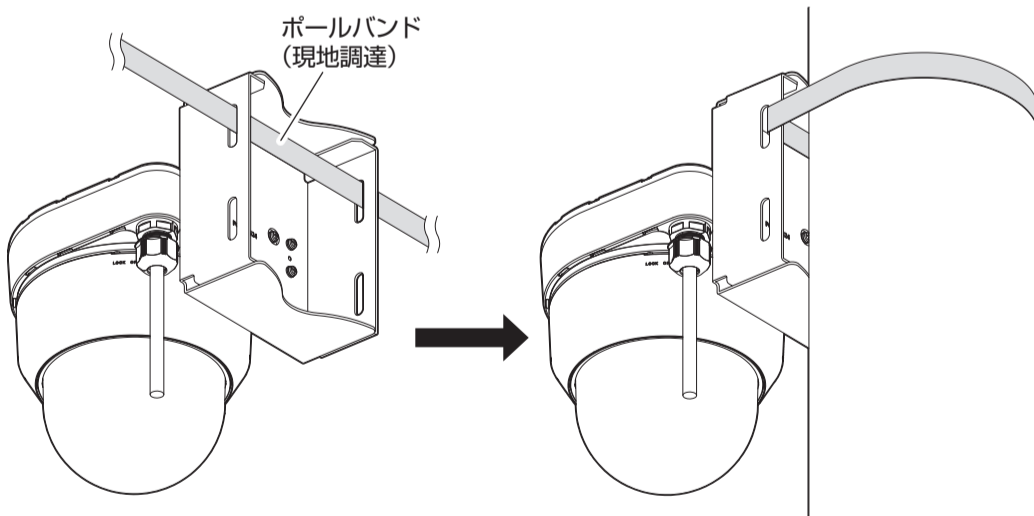
### Step2

#### ポールに本金具とカメラを取り付ける。



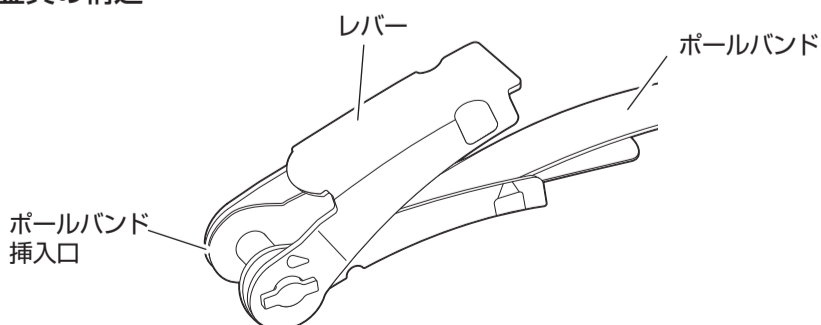
- 本金具をポールに固定するときには、必ず2人で作業してください。
- ポールバンドで固定するときは、必ず保護手袋または作業手袋をご使用ください。
- 一度設置に使用したポールバンドは、再使用しないでください。移転などをする場合は、必ず新しいポールバンドをご準備ください。

#### ポールへの取り付け



ポールバンド  
(現地調達)

#### 締付金具の構造

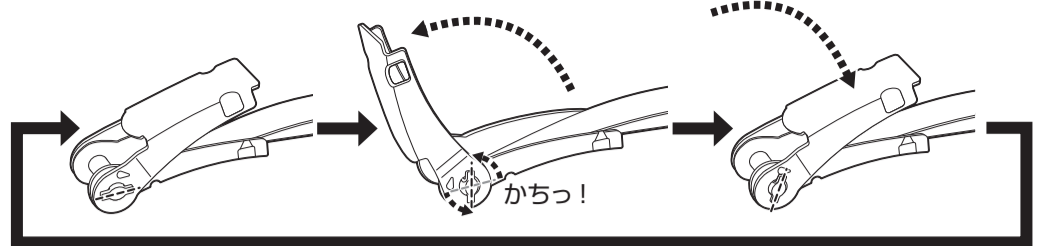


レバー

ポールバンド

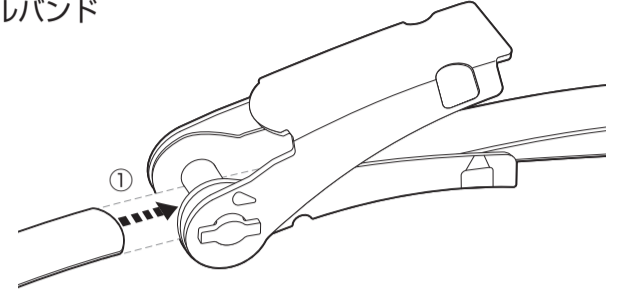
ポールバンド  
挿入口

#### ポールバンド締め付けの動き確認

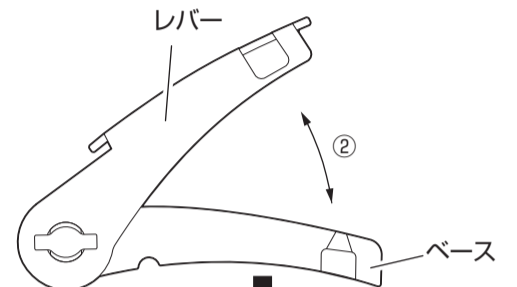


#### ポールバンド締め付け

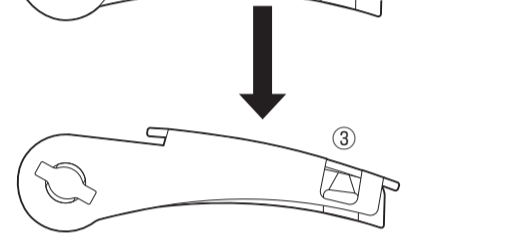
- ① ラチェット部の軸の溝にポールバンドを通す。



- ② 右図の↔の様にレバーを繰り返して動かして、ポールバンドを締める。

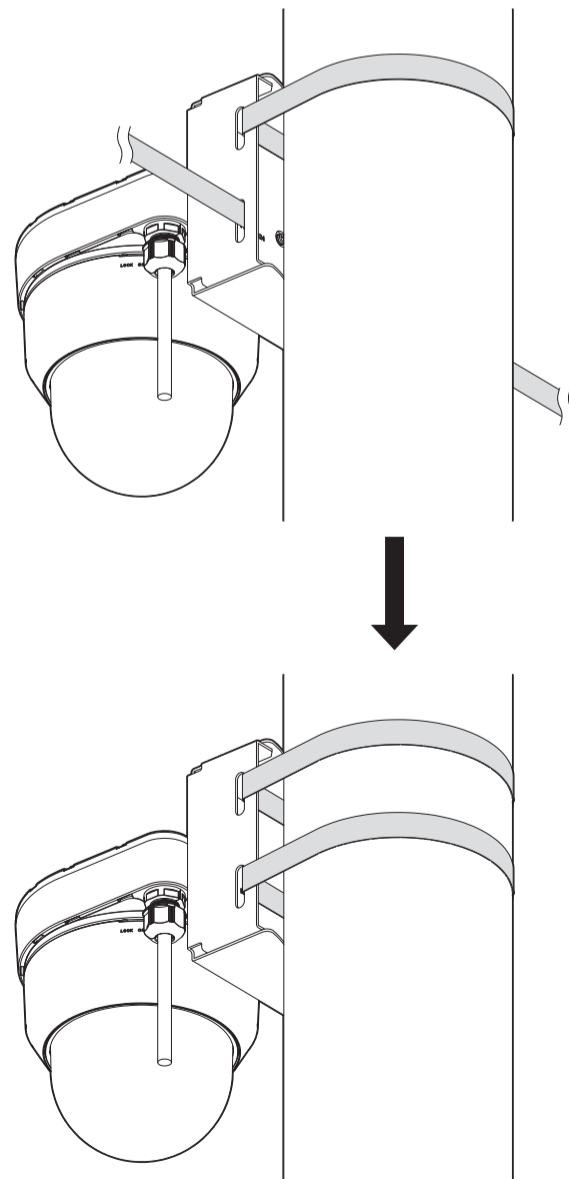


- ③ 張力がいっぱいになったら、レバーをベース部分に押し込み固定する。



- 本金具にカメラを取り付けた後の高さを考慮して、取り付けの高さをご確認ください。
- 本金具と無線通信ユニット・カメラ部分はポールバンドで固定されるまでしっかりと保持してください。

### Step4



- 本金具の設置完了後、ポールバンドのゆがみ、傾きなどが無いことをご確認ください。
- ポールバンドはしっかりと締め付け、緩みがないこと確認してください。